

各機関の取組内容報告用

具体的な取組の柱 事項 具体的取組	目標時期	実施する機関									
		根室市	別海町	中標津町	標津町	羅臼町	根室振興局	釧路地方気象台	北海道警察釧路方面本部・各警察署	釧路開発建設部	
①円滑かつ迅速な避難のための取組											
①-1 情報伝達、避難計画等に関する取組											
① 洪水時における河川管理者からの情報提供等の内容及びタイミングの確認	H29年度から	概ね4年で実施する取組	洪水時の河川水位などの情報について河川管理者及び関係機関と情報共有する方法の検討	洪水時の堤防や河川水位などの情報について河川管理者及び関係機関と情報共有する方法の検討	避難勧告発令着目型タイムラインの策定及び充実【標津川】 洪水時の堤防や河川水位などの情報について河川管理者及び関係機関と情報共有する方法の検討	避難勧告発令着目型タイムラインの策定及び充実【標津川】 洪水時の堤防や河川水位などの情報について河川管理者及び関係機関と情報共有する方法の検討	洪水時の堤防や河川水位などの情報について河川管理者及び関係機関と情報共有する方法の検討	避難勧告発令着目型タイムラインの策定や充実に対する支援【標津川】 洪水時の堤防や河川水位などの情報について関係市町と情報共有する方法を検討			
		これまでの取組	危機管理型水位計を活用した河川水位の情報共有に向けた河川管理者との調整	危機管理型水位計を活用した河川水位の情報共有に向けた河川管理者との調整	避難勧告発令着目型タイムラインの策定及び試行運用【標津川】 危機管理型水位計を活用した河川水位の情報共有に向けた河川管理者との調整	標津川に関する洪水タイムライン検討に対し、建設管理部とともに策定したいという意思表示を行ってきた	危機管理型水位計を活用した河川水位の情報共有に向けた河川管理者との調整	避難勧告着目型タイムライン策定に対する支援を実施【標津川】 水位周知河川にかかる市町村におけるホットラインの構築			
		令和元年度の取組	危機管理型水位計の新規設置に伴う河川管理者との協議実施	危機管理型水位計の新規設置に伴う河川管理者との協議実施	引き続き、タイムライン充実への検討及び、危機管理型水位計を活用した情報共有に向け調整を実施	標津川標津地区洪水対応タイムライン検討会を建設管理部、気象台とともに発足した	危機管理型水位計を活用した河川水位の情報共有に向けた河川管理者との調整	避難勧告着目型タイムラインの改良版を作成 標津川標津地区洪水対応タイムライン検討会を発足（事務局：標津町、釧路建設管理部、釧路地方気象台） ホットラインの内容について一部改定			
		今後の取組予定	引き続き、危機管理型水位計を活用した情報共有を図る	引き続き、危機管理型水位計を活用した情報共有を図る	引き続き、タイムライン充実への検討及び、危機管理型水位計を活用した情報共有に向け調整を実施	引き続き、上記の検討会にて検討を重ねる。	引き続き、危機管理型水位計を活用した情報共有に向け調整を実施	引き続き、タイムラインの充実への支援、危機管理型水位計を活用した情報共有の拡充の検討			
	H29年度から	概ね4年で実施する取組						タイムラインの充実に対する支援			多機関連携型タイムライン検討状況の情報提供（釧路川標茶地区）や参加の呼びかけ 減災協議会を活用し、リエゾンやテックフォース活動状況を情報提供
		これまでの取組						情報提供を実施			釧路川標茶地区水害タイムラインの検討状況、リエゾン・テックフォース活動状況について情報提供
		令和元年度の取組						標津川標津地区水害タイムライン検討会に事務局として参画 想定シナリオにおける気象データの提供			釧路開発建設部HPで釧路川標茶地区水害タイムラインの検討状況、リエゾン・テックフォース活動状況について掲載
		今後の取組予定						事務局として気象データ等の提供を継続実施			引き続き、必要に応じて情報提供を実施
	② 避難勧告等の発令対象区域、発令判断基準等の確認	H29年度から	概ね4年で実施する取組	各地域における避難勧告等の発令を判断するための情報や、住民への情報伝達方法・伝達内容について確認を行い、マニュアル等に整理する	各地域における避難勧告等の発令を判断するための情報や、住民への情報伝達方法・伝達内容について確認を行い、マニュアル等に整理する	各地域における避難勧告等の発令を判断するための情報や、住民への情報伝達方法・伝達内容について確認を行い、マニュアル等に整理する	各地域における避難勧告等の発令を判断するための情報や、住民への情報伝達方法・伝達内容について確認を行い、マニュアル等に整理する				
			これまでの取組		洪水氾濫危険区域図等に基づいた、避難勧告等の発令対象区域及び判断基準等の設定を検討	中標津町避難勧告等の判断・伝達マニュアルの策定（H29.4）	標津川に関しては地域防災計画に明記済み	羅臼町避難勧告等の判断・伝達マニュアルの策定（H29.11）			
			令和元年度の取組		・関係部署と、各種勧告等の発令基準について協議 ・警戒レベルを用いた、避難勧告等の伝達を開始	避難勧告等の発令対象区域の設定及び判断基準等の見直しを検討	未実施	避難勧告等の発令対象区域の確認、設定の検討			
			今後の取組予定		洪水氾濫危険区域図等に基づいた対象区域及び判断基準等の設定を継続検討	中標津町避難勧告等の判断・伝達マニュアルの見直し	町管理河川のうち、沿川に人口のある河川の洪水シミュレーションを実施予定	避難勧告等の発令対象区域の確認、設定の検討 避難勧告等の判断・伝達マニュアルの修正			

③ 水害危険性（浸水想定及び河川水位等の情報）の周知	E	H29年度から	概ね4年で実施する取組							水位周知河川の想定最大規模を含めた浸水想定区域図を作成・周知する【標津川】また、新たに水位周知河川に指定する河川について検討する					
			これまでの取組							水位周知河川以外の河川において、想定し得る浸水区域や浸水深など水害危険性を周知する方法について検討・調整する					
			令和元年度の取組							水位計（危機管理型等）の設置の検討及び整備					
			今後の取組予定							標津川洪水浸水想定区域図の公表（H30.4.3） 簡便な手法により浸水区域など水害危険性について検討・調整 水位計（危機管理型等）の設置の検討及び一部設置（4箇所） 危機管理型水位計の整備（10箇所） 簡易型河川監視カメラの整備（9箇所） 簡便な手法により浸水区域などの水害危険性や周知について調整する 量水標（危機管理型等）の整備を進める					
④ 要配慮者利用施設における避難場所の確保・訓練等に関する取組を促進	H	継続実施	概ね4年で実施する取組	各施設の状態を確認し、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進する	各施設の状態を確認し、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進する	各施設の状態を確認し、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進する	各施設の状態を確認し、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進する	各施設の状態を確認し、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進する	要配慮者利用施設管理向けの説明会など、要支援者支援体制の構築への支援	必要に応じて、要配慮者利用施設管理向けの説明会などを継続する	要配慮者利用施設における訓練への支援	必要に応じて、要配慮者利用施設管理向けの説明会などを継続する			
			これまでの取組	要配慮者利用施設での独自避難訓練を実施（洪水等に限ったものではない）	必要に応じ支援実施 ハザードマップの地図上に要配慮者利用施設を表示（情報量が多いため別紙で作成）	特養、GHとともに避難訓練を実施した	各施設の避難訓練等に関する取組の支援	要配慮者利用施設管理向け説明会の開催による支援（H29.3）	要配慮者利用施設管理向けの説明会に関係機関として参加済み	自治体の防災訓練に参加	平成29年3月に釧路地区及び根室地区で説明会を開催				
			令和元年度の取組	地域の防災訓練において、要配慮者への安否確認訓練を実施	必要に応じ支援を継続実施	標津川標津地区洪水対応タイムライン検討会に各施設の代表者を招き検討会に参加いただいた	各施設の避難訓練等に関する取組の支援	取組状況の把握、必要に応じ情報提供	情報提供及び支援を継続実施	避難訓練等に積極的に参加し関係機関との避難等にかかる連携を強化	必要に応じて、根室振興局と協力				
			今後の取組予定	要配慮者利用施設での独自避難訓練及び地域防災訓練における安否確認訓練等を継続実施	必要に応じ支援を継続実施	引き続き上記の検討会に各施設の代表者に加わっていただき洪水時の行動計画について検討いただく	取組状況を確認し、必要に応じ支援を継続	取組状況を確認し、必要に応じ支援を継続	情報提供及び支援を継続実施	継続実施	必要に応じて、根室振興局と協力				
⑤ 円滑な避難・交通途絶情報の共有・氾濫後の復旧のための道路管理者との連携	G	H30年度から	概ね4年で実施する取組	道路管理者と連携を図り、情報共有方法を検討する	道路管理者と連携を図り、情報共有方法や避難経路等を検討する	道路管理者と連携を図り、情報共有方法や避難経路等を検討する	道路管理者と連携を図り、情報共有方法や避難経路等を検討する	道路管理者と連携を図り、情報共有方法や避難経路等を検討する	道路管理者と連携を図り、情報共有方法や避難経路等を検討する	道路管理者と連携を図り、情報共有方法や避難経路等を検討する	道路管理者と連携を図り、情報共有方法や避難経路等を検討する	道路管理者と連携を図り、情報共有方法や避難経路等を検討する			
			これまでの取組	根室道路事務所等との図上訓練の実施（地震津波）	・国道及び道道通行止め情報の共有（FAX、メール等） ・町道通行止め情報等のHP等による周知	道路管理者と必要に応じ連携を取り、情報共有	振興局主催の暴風雪防災訓練の場等を利用して顔の見える関係性を構築してきた	道路管理者と連携を図り、情報を共有	市町村と連携を図り、情報を共有	防災担当者間での情報共有	道路管理者との連携、情報共有について検討				
			令和元年度の取組	釧根地方道路防災連絡協議会で減災対策協議会の情報を共有 根室道路事務所とのホットラインを構築 釧根地方道路防災連絡協議会との共催により防災講演会を開催 市内防災関係機関の長による意見交換会を企画（中止）	道路管理者と必要に応じ連絡体制をとり、情報共有	継続実施	また、標津川標津地区洪水対応タイムライン検討会に道路事務所にも参加いただいた	道路管理者と連携を図り、情報を共有	釧根地方道路防災連絡協議会で減災対策協議会の情報を共有	各種防災会議や訓練に参加し、道路管理者との連携を強化	必要に応じて、根室振興局と協力				
			今後の取組予定	道路管理者と連携を図り、情報共有方法を検討する	各関係機関等との情報共有の継続	継続実施	引き続き、上記の検討会にて検討を重ねるとともに、顔の見える関係づくりに努める	今後も道路管理者と連携を図り、情報を共有	道路河川情報共有会議を活用するなど、さらなる効果的な情報共有方法について検討	継続実施	必要に応じて、根室振興局と協力				

具体的な取組の柱		目標時期	実施する機関										
事項	具体的取組		根室市	別海町	中標津町	標津町	羅臼町	根室振興局	釧路地方気象台	北海道警察釧路方面本部・各警察署	釧路開発建設部		
①円滑かつ迅速な避難のための取組													
①-2 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する取組													
① 想定最大規模も含めた浸水想定区域図、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表	E	H29年度から	概ね4年で実施する取組								標津川の想定最大規模を含めた浸水想定区域図を作成・周知する。また、新たに水位周知河川に指定する河川について検討する		
			これまでの取組								標津川洪水浸水想定区域図の公表 (H30.4.3)		
			令和元年度の取組									新たに水位周知河川に指定する河川を選定し、関係機関と協議を実施	
			今後の取組予定									水位周知河川の指定に向けて、関係機関と協議を継続	
② ハザードマップの作成等、周知に係る取組	E	H30年度から	概ね4年で実施する取組	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図等に基づいて、ハザードマップの作成等、周知に係る取組を行う	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図等に基づいて、ハザードマップの作成等、周知に係る取組を行う	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図等に基づいて、ハザードマップの作成等、周知に係る取組を行う	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図等に基づいて、ハザードマップの作成等、周知に係る取組を行う						
			これまでの取組	洪水氾濫危険区域図等を活用した取組を検討	標津川の想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図等に基づいて、ハザードマップを作成（浸水状況は標津川、タワラマップ川、ますみ川を合成）	標津川の最大想定ハザードマップの紙版を全戸配布、またWEB版を運用中	ハザードマップの作成に向けた、洪水に係る浸水想定区域図等情報収集						
			令和元年度の取組	洪水氾濫危険区域図等を活用した取組を検討	ハザードマップを活用した研修会等を実施	上記のWEB版を運用し、機会あるごとに啓発を行ってきた	ハザードマップの更新に向けた、洪水シュミレーションの実施						
			今後の取組予定	洪水氾濫危険区域図等を活用した取組を継続検討	継続実施	町管理河川のうち、沿川に人口のある河川の洪水シュミレーションを行い、必要あれば作成する	洪水シュミレーション結果に基づくハザードマップの更新						
③ 想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図等に基づいた地域防災計画の更新	CEG	H30年度から	概ね4年で実施する取組	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図等に基づいて、避難場所等を検討し、必要に応じて地域防災計画を更新する	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図等に基づいて、避難場所等を検討し、必要に応じて地域防災計画を更新する	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図等に基づいて、避難場所等を検討し、必要に応じて地域防災計画を更新する	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図等に基づいて、避難場所等を検討し、必要に応じて地域防災計画を更新する						
			これまでの取組	洪水、高潮に係る緊急避難場所を指定し、地域防災計画に掲載済み	ハザードマップの作成にあたり避難場所等を検討	H30.5に実施済み	浸水予測区域に応じた避難場所の選定の検討						
			令和元年度の取組	地域防災計画において、水害予防計画を掲載すること予定	避難場所等について、地域防災計画を更新中	H30.5に実施済み	業者による洪水シュミレーションの実施						
			今後の取組予定	適宜更新を実施	適宜更新等を実施	標津川標津地区洪水対応タイムライン検討会にて出た意見等を反映する	シュミレーション結果に基づく防災計画の見直し						
④ 住民及び観光客や市町外への通勤、通学者等に対する、平時及び発災時の効率的でわかりやすい情報発信方法の検討	AFH	継続実施	概ね4年で実施する取組	住民及び観光客や市町外への通勤、通学者等に対する、平時及び発災時のわかりやすい情報発信方法の検討を行う	住民及び観光客や市町外への通勤、通学者等に対する、平時及び発災時のわかりやすい情報発信方法の検討を行う	住民及び観光客や市町外への通勤、通学者等に対する、平時及び発災時のわかりやすい情報発信方法の検討を行う	住民及び観光客や市町外への通勤、通学者等に対する、平時及び発災時のわかりやすい情報発信方法の検討を行う	住民及び観光客や市町外への通勤、通学者等に対する、平時及び発災時のわかりやすい情報発信方法の検討を行う	住民及び観光客や市町外への通勤、通学者等に対する、平時及び発災時のわかりやすい情報発信方法の検討を行う	釧路川での住民及び観光客や市町外への通勤、通学者等に対する、平時及び発災時のわかりやすい情報発信方法の検討を行う			
			これまでの取組	同報系防災行政無線の整備 緊急速報メールの導入 SNSの活用 Jアラートと連携した登録制メール、自動電話、FAX配信、ホームページ連携の導入 コミュニティFMとの連携	町SNSの活用	町民等に対して、災害情報をプッシュ配信で通知できる防災アプリを導入	標津川洪水ハザードマップWEB版、そしてその英語版も作成した	登録制メールにJアラートと気象警報が自動配信されるサービスの導入	北海道防災情報システムによる気象警報や河川水位の基準水位到達のメール配信		平成28年3月末から「川の防災情報スマホ版」、平成30年6月から「川の防災情報 英語版【試行版】」（パソコン、スマホ共通）の情報配信を開始 https://www.river.go.jp/e/		
			令和元年度の取組	同報系防災行政無線の拡充の検討	内陸地区へ、防災行政無線屋外拡声子局を設置	広報紙、FM放送等を活用し、町の防災情報発信手段・方法等を周知	上記を運用中	登録制メールの周知、広報活動	上記を構築済、運用中		令和2年2月26日簡易型河川監視カメラ画像のウェブ提供を開始。「川の水位情報」 https://k.river.go.jp		
			今後の取組予定	同報系デジタル防災行政無線の整備	SNS等の活用方法について、引き続き検討	情報提供方法（多言語化、広域連携等）の検討	英語版のみならず、イラスト版のハザードマップを研究する	登録制メールの周知、広報活動	引き続き、検討する		防災情報の提供を継続実施		

⑤ 根室管内の特徴を踏まえた幼少期からの防災教育の促進	A F I	継続実施	概ね4年で実施する取組	出前講座、学校の授業など防災教育の実施を検討	出前講座、学校の授業など防災教育の実施を検討	出前講座、学校の授業など防災教育の実施を検討	出前講座、学校の授業など防災教育の実施を検討	出前講座、学校の授業など防災教育の実施を検討	出前講座、学校の授業など防災教育の実施を検討	防災教育の支援を行う	防災教育の支援を行う	防災教育の支援を行う	釧路管内の防災教育事例をもとに根室管内で活用できるよう、釧路川の支援状況等の情報提供を行う
			これまでの取組	幼稚園から高等学校までの防災教育を実施 学校防災訓練等への支援	幼少中を含めた地域防災訓練の実施（一部地区） 地域コミュニティスクールによる防災事業の実施	地域における防災に関する取組への支援 教育委員会等と連携した防災教育の実施	保育士で気象予報士の奥村氏にこども園でWSを行ってもらった	1日防災学校の実施及び支援（羅臼小学校）	市町が行う学校の授業への支援（Doはぐ、一日防災学校）	1日防災学校及び各訓練等の支援を実施	学生等に対し防災講話を実施	釧路管内での防災教育の事例について情報提供	
			令和元年度の取組	小中学校防災教育の推進（こども防災・減災推進事業） 根室高校「高校生防災会議」の実施 根室高校「学年別防災授業」の実施 1日防災学校の実施（花咲港小）他	1日防災学校の実施等	継続支援・実施	1日防災学校で本町の 大野気象予報士による授業を5年生対象に実施	1日防災学校の実施及び支援（羅臼小学校）	Doはぐの貸し出し、5市町で一日防災学校実施	1日防災学校及び各訓練等の支援を実施	1日防災学校での防災講話や訓練で災害資機材などを展示する広報活動を実施	釧路開発建設部HPで、釧路管内での防災教育の事例について掲載	
			今後の取組予定	全小中学校において防災教育を推進	引き続き、防災訓練や講演への協力を実施する	継続支援・実施	標津高校の高校生による小中学生対象の防災授業を計画	引き続き継続	引き続き支援	支援を継続実施	継続実施	引き続き、情報提供を継続	
⑥ 関係機関及び地域住民を対象とした水防災に関する講習会や研修の実施、避難訓練の実施、自主防災組織等の住民意識向上など効果的な対応を検討	A F I	継続実施	概ね4年で実施する取組	講習会、研修、訓練に参加する	講習会、研修、訓練を実施及び参加する	講習会、研修、訓練を実施及び参加する	講習会、研修、訓練を実施及び参加する	講習会、研修、訓練を実施及び参加する	講習会、研修、訓練を実施及び参加する	講習会、研修、訓練を実施及び参加する	講習会、研修、訓練を実施及び参加する	講習会、研修、訓練を実施及び参加する	関係機関と調整し、水防訓練（水防演習）の実施及び支援をする
			これまでの取組	釧路川総合水防演習・広域連携防災訓練への参加（H29） 釧路根室地域タイムライン勉強会への参加（地震津波） 根室道路事務所等との図上訓練への参加（地震津波）	実施を検討	地域における防災に関する取組への支援 町民を対象とした研修会等の実施	要支援者を対象とした訓練をH30.11に実施し地域住民も協力員として多数参加した	講習会、研修、訓練への参加、協力体制の構築	講習会等の企画・実施の支援、防災講話の実施	講演会、研修会等において、気象情報や危険度分布の利活用について説明	自治体が主催する訓練に参加	平成29年6月に釧路川総合水防訓練を実施	
			令和元年度の取組	他地域の取組の調査研究	実施を検討	避難所体験セミナーの実施 出前講座等の継続実施	標津川標津地区洪水対応タイムライン検討会発足記念防災講演会を実施	未実施	講習会等の企画・実施の支援、防災講話の実施	講演会、研修会等において、気象情報や危険度分布の利活用について説明	道や自治体が主催する防災訓練に参加し、避難誘導や防災講話、広報活動を実施	必要に応じて、根室振興局と協力	
			今後の取組予定	講習会、研修、訓練への参加を検討	各種団体に対する防災関連講習会時に水防災に関する内容を盛り込むことを検討	出前講座等の継続実施 防災訓練の実施を検討	標津高校生による地域住民をまきこんだ、リアルHUGを計画	講習会等への支援	引き続き実施	支援を継続実施	継続実施	必要に応じて、根室振興局と協力	
⑦ 住民の水防災意識啓発のための広報の充実（ホームページ内の水害リスク情報や減災の取組等の関連情報を一元的に情報発信し、関係機関のホームページからアクセスし易くする等）	A E F	H29年度から	概ね4年で実施する取組	減災の取組に関する情報を市のホームページ内で共有	減災の取組に関する情報を町のホームページ内で共有	減災の取組に関する情報を町のホームページ内で共有	減災の取組に関する情報を町のホームページ内で共有	減災の取組に関する情報を町のホームページ内で共有	減災の取組に関する情報を町のホームページ内で共有	減災の取組に関する情報を根室振興局のホームページ内で共有			根室管内の減災の取組に関する情報を、釧路川外減災対策協議会ホームページ内で共有
			これまでの取組	防災意識啓発のためSNS、広報誌、HP等により情報発信	減災に関するリンクは掲載しているが、水防に特化したものはない	ホームページ内に啓発記事を掲載 広報紙に啓発記事を連載	「気象予報士による防災お天気講座」と称する記事を広報誌に連載してきた	ホームページ内のページ開設の検討	減災対策協議会のホームページの開設			釧路川外減災対策協議会HPに根室振興局河川減災対策協議会HPのリンクを掲載	
			令和元年度の取組	警戒レベルの運用に伴いSNS、広報誌、HP等で周知	警戒レベルの運用に伴い、町広報誌及びHPにて情報周知	継続実施	上記の取り組みを継続中	未実施	必要に応じ、情報を更新			釧路開発建設部HP内での共有を継続	
			今後の取組予定	情報発信を継続	その他の周知方法について検討	継続実施 広報の充実	今後も継続する予定	現在の構築方法ではページの設定が出来ないため、引き続き検討	情報の充実を図る			釧路開発建設部HP内での共有を継続	

具体的な取組の柱		目標時期	実施する機関									
事項	具体的取組		根室市	別海町	中標津町	標津町	羅臼町	根室振興局	釧路地方気象台	北海道警察釧路方面本部・各警察署	釧路開発建設部	
①円滑かつ迅速な避難のための取組												
①-3 円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する取組												
① 水害リスクの高い地区に対して、洪水時の避難勧告等の発令判断に活用する水位計（危機管理型等）の整備	K	H30年度から	概ね4年で実施する取組							水位計（危機管理型等）の設置の検討及び整備		洪水時に特化した低コストな水位計（危機管理型）の開発状況や仕様等の情報提供
			これまでの取組							水位計（危機管理型等）の設置の検討及び一部整備（4箇所）		危機管理型水位計について情報提供
			令和元年度の取組							危機管理型水位計の整備（10箇所） 簡易型河川監視カメラの整備（9箇所）		簡易河川監視カメラについて情報提供
			今後の取組予定							量水標（危機管理型等）の整備を進める		必要に応じて情報提供を継続
② 堤防天端の保護（越水等が発生した場合でも決壊までの時間を少しでも引き延ばす対策）	R	H30年度から	概ね4年で実施する取組							堤防の天端保護（舗装）対策箇所の検討及び実施		
			これまでの取組							対策箇所の検討		
			令和元年度の取組							標津川において、堤防天端舗装を実施 L=110m		
			今後の取組予定							引き続き、対策工を実施		
③ 水防活動を迅速化できるように土のうステーション等の資材を補充	N	H29年度から	概ね4年で実施する取組	土のう保管場所における資材等の補充を行う	土のう保管場所における資材等の補充を行う	土のう保管場所における資材等の補充を行う	土のう保管場所における資材等の補充を行う	土のう保管場所における資材等の補充を行う	土のう保管場所における資材等の補充を行う	防災資材備蓄整備施設の検討及び整備		
			これまでの取組	土のう保管場所における資材等の補充を行う	各地域防災センターに整備のほか、土嚢用焼き砂についても整備	未実施	チューブ型土嚢など、持ち運びが比較的しやすく、かつ繰り返し使える機材を導入	土のう等の資材の補充を行う	根室地区防災資材備蓄センターに整備 建設管理部根室出張所と中標津出張所に保管			
			令和元年度の取組	常時、土のう保管場所における資材等の補充を行っている	必要に応じ、資材の補充の要否を確認	未実施	未実施	一定数を確保、資材倉庫に保管管理	各保管場所の保有状況等について確認			
			今後の取組予定	土のう保管場所における資材等の補充を行う	適宜更新・整備を実施	取組を検討	有効な補助事業等を活用して資機材を充実させる	一定数を確保、資材倉庫に保管管理	各保管場所の保有状況等について確認し適時補充する			
④ 防災資材備蓄施設の整備	N	H29年度から	概ね4年で実施する取組							防災資材備蓄施設の検討及び整備		
			これまでの取組							防災資材備蓄整備施設の検討		
			令和元年度の取組							効果促進事業による事業要求の実施		
			今後の取組予定							防災資材備蓄整備施設の設計及び施工（建管）		

具体的な取組の柱		目標時期	実施する機関										
事項	具体的取組		根室市	別海町	中標津町	標津町	羅臼町	根室振興局	釧路地方気象台	北海道警察釧路方面本部・各警察署	釧路開発建設部		
②的確な水防活動のための取組													
②-1 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組													
① 重要水防箇所の確認	J L	H29年度から	概ね4年で実施する取組		毎年、出水期前に重要水防箇所の確認を行う	毎年、出水期前に重要水防箇所の確認を行う	毎年、出水期前に重要水防箇所の確認を行う	毎年、出水期前に重要水防箇所の確認を行う	毎年、出水期前に重要水防箇所の確認を行う	重要水防箇所の見直し及び重要水防箇所を水防活動関係者と確認を行う	重要水防箇所の情報共有	根室管内の重要水防箇所の情報共有	
			これまでの取組		重要水防箇所の共同点検への参加	重要水防箇所の共同点検への参加	建設管理部と合同で実施してきた	重要水防箇所の共同点検への参加	計画及び設計を実施	担当者間で情報共有	情報共有について検討		
			令和元年度の取組		重要水防箇所の共同点検への参加	継続実施	建設管理部と合同で実施	未実施	重要水防箇所の共同点検を実施（春別川：R1.10月）	共同点検などに参加し担当者間で情報共有	必要に応じて、根室振興局と協力		
			今後の取組予定		引き続き実施	継続実施	今後も建設管理部と合同で継続していきたい	重要水防箇所の共同点検への参加	引き続き実施	継続実施	必要に応じて、根室振興局と協力		
② 水防資機材の充実、維持や関係機関との情報共有	M N P Q	H30年度から	概ね4年で実施する取組	水防資機材の補充を行うなど充実・維持を図り、根室振興局河川減災対策協議会での情報共有を行う	水防資機材の補充を行うなど充実・維持を図り、根室振興局河川減災対策協議会での情報共有を行う	水防資機材の補充を行うなど充実・維持を図り、根室振興局河川減災対策協議会での情報共有を行う	水防資機材の補充を行うなど充実・維持を図り、根室振興局河川減災対策協議会での情報共有を行う	水防資機材の補充を行うなど充実・維持を図り、根室振興局河川減災対策協議会での情報共有を行う	水防資機材の補充を行うなど充実・維持を図り、根室振興局河川減災対策協議会での情報共有を行う			水防資機材の補充を行うなど充実・維持を図り、根室振興局河川減災対策協議会での情報共有を行う	
			これまでの取組		幹事会等での情報共有	幹事会等での情報共有	幹事会等での情報共有	排水ポンプをH29年度に入れ替え	幹事会等での情報共有	幹事会等での情報共有			水防資機材の補充を随時実施 水防資機材の保有状況を情報共有
			令和元年度の取組		継続実施	幹事会等での情報共有	継続実施	ポンプのメンテナンスを実施	幹事会等での情報共有	幹事会等での情報共有や保有状況について、ホームページに掲載			情報共有を継続実施
			今後の取組予定		継続実施	引き続き実施	継続実施	操作訓練などを職員向けに実施することを検討	引き続き実施	引き続き実施			継続実施
③ 関係機関と連携した水防訓練	J K L N Q	継続実施	概ね4年で実施する取組	水防訓練の参加	水防訓練の実施、参加	水防訓練の実施、参加	水防訓練の実施、参加	水防訓練の実施、参加	水防訓練の実施、参加	水防訓練の実施、参加及び支援		水防訓練の実施、参加	水防訓練の実施、参加
			これまでの取組		釧路川総合水防演習・広域連携防災訓練に参加（H29）	H29年釧路川総合水防訓練への参加	H29.6釧路川総合水防訓練への参加	H29.6.17釧路川水防演習に参加	H29.6釧路川総合水防訓練への参加	H29.6釧路川総合水防訓練への参加	関係機関が主催する訓練等に参加		平成29年6月に釧路川総合水防訓練を実施
			令和元年度の取組		他市町村等が実施する水防訓練の調査研究	未実施	関係機関が実施する訓練への継続参加	10月に相貌防災訓練を実施した津波想定であったが洪水にも応用できる内容	未実施	水害を想定した市町訓練への参加・協力	関係機関が主催する会議や訓練等に参加し連携を強化		必要に応じて、根室振興局と協力
			今後の取組予定		水防訓練への参加や見学等を検討	実施を検討	タイムラインを活用した訓練実施を検討	今後とも総合防災訓練などの大きな事業での実施を検討	関係機関との訓練への参加を検討	タイムラインを活用した訓練について検討	継続実施		必要に応じて、根室振興局と協力
④ 消防団員（＝水防団員）の確保に向けた広報等	J	継続実施	概ね4年で実施する取組	リーフレットの配布やポスターの掲示	リーフレットの配布やポスターの掲示	リーフレットの配布やポスターの掲示	リーフレットの配布やポスターの掲示	リーフレットの配布やポスターの掲示	リーフレットの配布やポスターの掲示	リーフレットの配布やポスターの掲示	リーフレットの配布やポスターの掲示	リーフレットの配布やポスターの掲示	リーフレットの配布やポスターの掲示
			これまでの取組		ホームページに掲載し、啓発を実施	依頼があった際に対応	役場庁舎等にポスターを掲示	根室北部消防事務組合を中心に啓発を実施してきた	ポスター等の掲示	リーフレットの配布やポスターの掲示	未実施	未実施	6月の水防月間にリーフレットの配布及びポスターの掲示を実施
			令和元年度の取組		ホームページや市広報誌に掲載し、啓発を実施	未実施	継続実施	根室北部消防事務組合を中心に啓発を実施	ポスター等の掲示	リーフレットの配布やポスターの掲示	未実施	未実施	釧路地方合同庁舎内に6月の水防月間にリーフレットの配布及びポスターの掲示を実施
			今後の取組予定		継続実施	同様の対応を継続	継続実施	今後も同様	引き続き実施	引き続き実施	支援を継続実施	継続実施	継続実施

⑤ 根室管内市町及び関係機関での防災・減災に係る情報の共有手段及び応援等要請手続の確認	NPJQ	継続実施	概ね4年で実施する取組	根室振興局河川減災対策協議会での情報共有	根室振興局河川減災対策協議会での情報共有	根室振興局河川減災対策協議会での情報共有	根室振興局河川減災対策協議会での情報共有	根室振興局河川減災対策協議会での情報共有	根室振興局河川減災対策協議会での情報共有	根室振興局河川減災対策協議会での情報共有	根室振興局河川減災対策協議会での情報共有	根室振興局河川減災対策協議会での情報共有		
			これまでの取組	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続
			令和元年度の取組	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続
			今後の取組予定	根室振興局河川減災対策協議会での情報共有	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続	根室管内5市町防災基本協定の継続
②-2 市町村庁舎や災害拠点病院等の自衛水防の推進に関する取組														
① 市町村庁舎や災害時拠点病院等への情報伝達や機能確保のための対策の検討	O	H30年度から	概ね4年で実施する取組		浸水区域内の災害時拠点施設の情報伝達・機能確保のための対策について検討又は情報共有	浸水区域内の災害時拠点施設の情報伝達・機能確保のための対策について検討又は情報共有	浸水区域内の災害時拠点施設の情報伝達・機能確保のための対策について検討又は情報共有	浸水区域内の災害時拠点施設の情報伝達・機能確保のための対策について検討又は情報共有	浸水区域内の災害時拠点施設の情報伝達・機能確保のための対策について検討又は情報共有	浸水区域内の災害時拠点施設の情報伝達・機能確保のための対策について検討又は情報共有		浸水区域内の災害時拠点施設の情報共有		
			これまでの取組		特になし	庁舎と施設間で情報を共有	庁舎耐震化に合わせ、電算室を2Fに移動するよう実施設計	災害時、庁舎の代替となる新中学校の完成(H29.11)	水害リスク(浸水範囲)の情報提供				幹事会等での情報共有を検討	
			令和元年度の取組		未実施	継続実施	庁舎耐震化に合わせ高床の発発の設置と電算室を2Fに移動する工事中	特になし	情報伝達や機能確保の取組状況の把握・確認				必要に応じて、根室振興局と協力	
			今後の取組予定		実施を検討	機能確保のための対策を検討	R2年度に上記工事完成予定	代替庁舎となる施設の設備整備	各機関が検討に必要な情報を提供				必要に応じて、根室振興局と協力	
③ 氾濫水の排水、浸水被害軽減に関する取組														
① 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組														
① 排水ポンプ車等の出動等に係る関係機関との調整方法の確認	NPQ	H30年度から	概ね4年で実施する取組	根室振興局河川減災対策協議会を活用し、毎年体制を確認する	根室振興局河川減災対策協議会を活用し、毎年体制を確認する	根室振興局河川減災対策協議会を活用し、毎年体制を確認する	根室振興局河川減災対策協議会を活用し、毎年体制を確認する	根室振興局河川減災対策協議会を活用し、毎年体制を確認する	根室振興局河川減災対策協議会を活用し、毎年体制を確認する	根室振興局河川減災対策協議会を活用し、毎年体制を確認する		根室振興局河川減災対策協議会を活用し、釧路開建が保有する災害対策車両(排水ポンプ車や照明車等)の保有状況等を情報共有する		
			これまでの取組	幹事会等での情報共有	幹事会等での情報共有	幹事会等での情報共有	関係者との顔の見える関係を築くとともに、排水ポンプ車のデモンストレーションの見学など実施してきた	幹事会等での情報共有	幹事会等での情報共有	幹事会等での情報共有	幹事会等での情報共有		災害対策車の保有状況、要請手続きについて情報共有	
			令和元年度の取組	継続実施	幹事会等での情報共有	継続実施	標津川標津地区洪水対応タイムライン検討会を実施	幹事会等での情報共有	幹事会等での情報共有	幹事会等での情報共有	幹事会等での情報共有		情報共有を継続	
			今後の取組予定	継続実施	引き続き実施	継続実施	調整方法の確認の項目をタイムラインに盛り込み上記の検討会にて検討する	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施		情報共有を継続
④ 河川の施設整備に関する取組														
① 洪水氾濫を未然に防ぐ対策														
① 河道掘削等の実施	R	H29年度から	概ね4年で実施する取組									河川改修工事の実施(標津川) 河道内樹木の維持管理のあり方に基づき、河道内樹木の伐採や河道掘削を実施		
			これまでの取組									河川改修の実施及び河道内樹木の伐採や河道掘削を実施		
			令和元年度の取組									河川改修及び河道内樹木の伐採・河道掘削を実施		
			今後の取組予定									引き続き実施		